

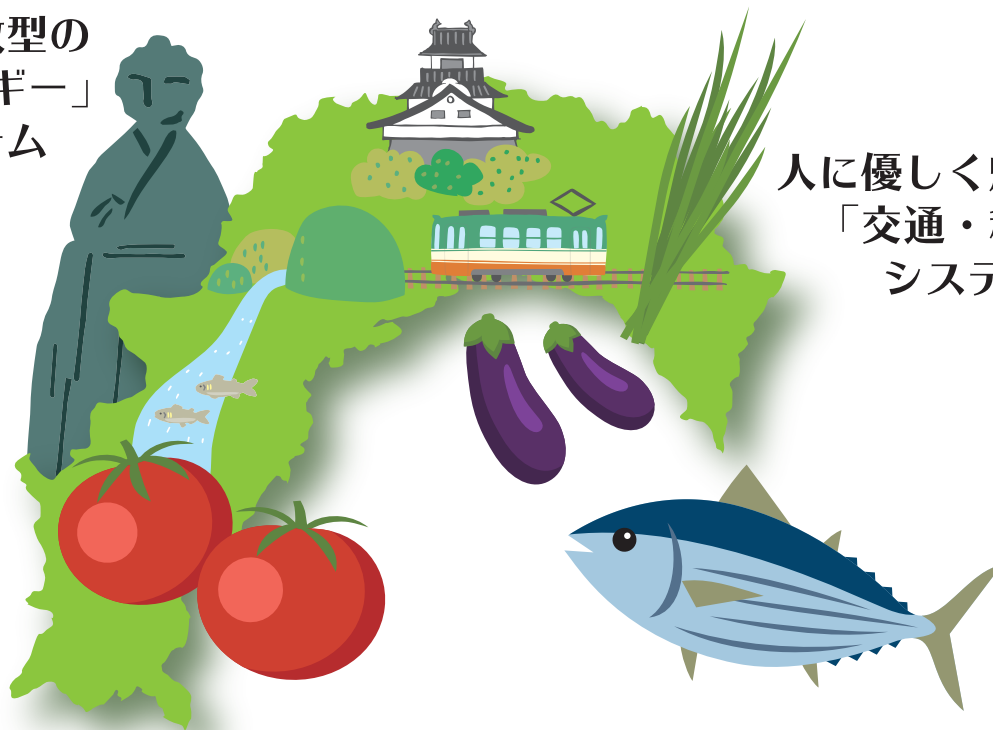
市町村職員のための

# 地域を豊かにする 地球温暖化防止ガイドブック 2020

～持続可能な未来のために～

健康で自然との  
つながりを感じる  
「ライフスタイル」

自立分散型の  
「エネルギー」  
システム



人に優しく魅力ある  
「交通・移動」  
システム

「災害」に強いまち

多様なビジネスの創出

Kochi Center for Climate Change Actions  
高知県地球温暖化防止活動推進センター

# 目 次

- はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
  
- 高知県の目指すべき将来像・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2～4
  - ・国の新たな環境施策（第5次環境基本計画）と地域の役割について
  - ・高知県の環境施策～こうちの自然や資源を活かし、豊かに暮らす低炭素社会～
  - ・これからの地域における地球温暖化対策の考え方
  
- 地域の様々な取組の中でできる 地球温暖化防止活動・・・・・・・・・・・・・5～6
  - ・健康 × 地球温暖化防止
  - ・教育 × 地球温暖化防止
  - ・食 × 地球温暖化防止
  - ・防災 × 地球温暖化防止
  - ・地域の美化 × 地球温暖化防止
  
- 地域の低炭素化 × 活性化の先進事例・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7～8
  - ・鳥取県米子市～自前の需給管理で地域内のエネルギー活用～
  - ・岡山県西粟倉村～「百年の森林（もり）」による地域づくり～
  - ・山口県～食品廃棄物を飼料化して鶏卵を生産～
  
- 高知県の地球温暖化防止活動推進員（推進員）・・・・・・・・・・・・・8
  
- 家庭の省エネアンケート実施結果から見た効果的な省エネ行動・・・・・・・・・・・・・9
  
- SDGs（持続可能な開発目標）とは・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
  
- 高知県地球温暖化防止活動推進センターとは・・・・・・・・・・・・・10

# はじめに

高知県地球温暖化防止活動推進センターでは、これまで地域の各主体や自治体等のみなさんと地球温暖化防止活動や、それに関する普及啓発活動を行ってきました。また、その活動を通じて地域の様々な課題を知るとともに持続可能な社会につながる取組を発見することができました。

このパンフレットは、県内市町村の政策や環境、教育部局のみなさんにご覧いただき、これらの取組を参考に「地域を豊かにする」地球温暖化防止活動が県内で広く実践されることを願い、高知県の目指すべき将来像や、地域の様々な取組と併せてできる地球温暖化防止活動と、地域の低炭素化と活性化を同時に図ることのできる先進事例などを掲載しています。政策や環境、教育部局のみなさんが地域の各主体、自治体内の各部署とも手を取り合った、持続可能な社会の構築に向けた「地域を豊かにする地球温暖化防止」活動を企画し推進する一助となれば幸いです。

## 高知県の目指すべき将来像

### 《国の新たな環境施策（第5次環境基本計画）と地域の役割について》

平成30年4月17日に、環境基本法第15条に基づき「第5次環境基本計画」が閣議決定されました。この計画のポイントは『SDGs（※1）を念頭に置き、地域資源を最大限活用した環境・経済・社会の統合的向上を具体化』することを目指しています。

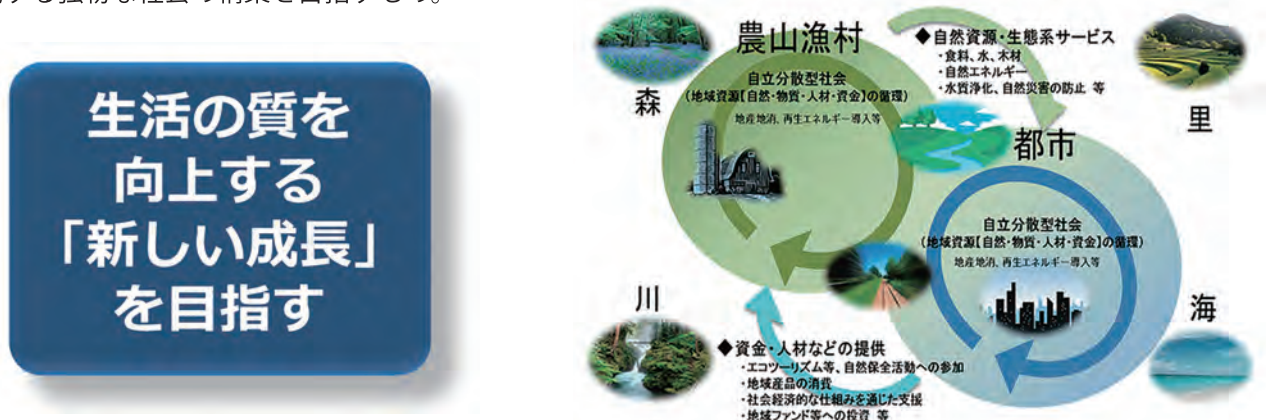
（※1）SDGsについては10ページ「SDGs（持続可能な開発目標）とは」参照。

国の「第5次環境基本計画」には、環境施策の推進にあたっては『経済システムに環境配慮が織り込まれ、環境的側面から持続可能であると同時に経済・社会の側面についても健全で持続的である』必要があると示されています。これからの地域における地球温暖化対策は、脱炭素、低炭素だけでなく、「地域循環共生圏」の創造に向けて、経済や社会・福祉に係わる部局や地域の様々なステークホルダーとの協働、連携が不可欠です。



### 《地域循環共生圏とは》

- 資源循環、自然共生、脱炭素といった環境要素を加え、環境・経済・社会問題の同時解決による地域活性化を実現するビジョン。
- それぞれの地域が、地域資源の再認識とその活用から自立・循環型の社会を形成しつつ、各地域の多様性を活かして連携する強靱な社会の構築を目指すもの。



[令和元年度 第1回高知県地球温暖化防止活動連絡調整会議／環境省中国四国地方環境事務所四国事務所 提供資料を基に作成]

## 《高知県の環境施策～ここの自然や資源を活かし、豊かに暮らす低炭素社会～》

[高知県地球温暖化対策実行計画（区域施策編）平成 29 年 3 月より要約]

現在の私たちのライフスタイルやビジネススタイルは、持続可能なものではありません。私たちは、豊かなくらしの実現や経済の発展を図りつつ、一刻も早く低炭素社会に転換していく必要があります。

高知県は、豊かな自然環境や地域資源を有しています。高知県地球温暖化対策実行計画（区域施策編）においては、これを最大限に活用し未来に引き継ぐ、低炭素社会の実現を目指す、としています。



### 高知県が目指す低炭素社会の将来像（要約）

#### (1) 再生可能エネルギーが普及した地域の暮らし・産業

■地域で創った電気やお湯などのエネルギーを農林水産業・製造業・サービス業といった地域産業で使っています。そこでは自然に優しい商品・サービスが提供されています。また、地域のエネルギーを創って売ることによって、エネルギー産業が活気にあふれています。



#### (2) 林業振興で地球温暖化対策が進んだ社会

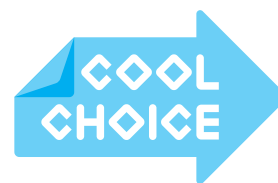
■林業振興により、森林が適切で計画的に整備・管理されており、CO2の吸収源として大きな役割を果たしています。



## 高知県が目指す低炭素社会の将来像（要約）

### （3）地球温暖化に対する意識の高い県民・企業

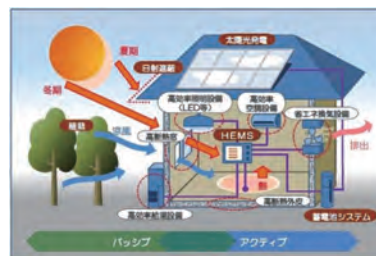
- 小中学校・高等学校・大学などではもちろん、一般社会人に対しても教育や普及啓発が積極的に実施されており、県民の地球温暖化問題に対する理解が深まっています。
- 事業活動においても地球環境に配慮した活動が進んで実践されており、多くの企業がエコアクション 21 などの環境マネジメントシステムに取り組んでいます。



未来のために、いま選ぼう。

### （4）省エネで快適な建物があたりまえに

- 住宅やビルにおいて、LED照明、蓄電池、コージェネレーションシステム、燃料電池、ヒートポンプ等の省エネ設備の導入や、長い日照時間を活かした太陽光発電設備の設置により、快適性能を高めながら大幅な省エネが図られる建物の普及が進んでいます。



### （5）3Rの取組が進んだ循環型社会

- リデュース（廃棄物の発生抑制）、リユース（再使用）、リサイクル（再生利用）の3Rに関する取組が進み、環境への負荷の少ない循環型社会の仕組みが構築されています。



### （6）気候変動に対応した安全・安心な暮らしやすい社会

- 既に現れている気候変動による影響や将来避けられない影響に対して、農作物の品種改良や栽培方法の確立、熱中症や亜熱帯性伝染病等への対応の強化、集中豪雨などの極端な気象現象に対する調査研究等が進み、気候変動の影響に対応した第一次産業、暮らしなどが営まれています。
- 日常に必要なまちの機能がコンパクトにまとめられ、各所が利便性の高い公共交通で接続されることによって、多極ネットワーク型のコンパクトなまちづくりが進んでいます。
- 都市緑化等により市街地のヒートアイランド対策がされるなど、低炭素型のまちづくりが進んでいます。
- 極端な気象現象等による災害時にも、甚大な被害を受けず速やかに回復することができるように国土強靱化が進んでおり、安全・安心で暮らしやすい社会への転換が進んでいます。

## 《これからの地域における地球温暖化対策の考え方》

地域における地球温暖化対策の推進を他の社会課題の取組と合わせて進め、地域の課題に取組む各主体を巻き込みながら、それぞれの課題と地球温暖化問題の同時解決につなげていくことが必要です。この考え方を「コベネフィット」といい、環境省が地方公共団体向けの支援ツールとして発行する『地方公共団体実行計画（区域施策編）策定・実施マニュアル』に掲載されています。

[環境省 地方公共団体実行計画策定・実施支援サイト [http://www.env.go.jp/policy/local\\_keikaku/](http://www.env.go.jp/policy/local_keikaku/)]

# 地域の様々な取組の中でできる 地球温暖化防止活動

ここでは、地域活動に地球温暖化防止活動を合わせて実践している、高知県内の取組を紹介しています。どの事例も、当センターと高知県地球温暖化防止活動推進員、地域の各主体のみなさんが協働で行っている取組です。

## 健康 × 地球温暖化防止

高知県が目指す低炭素社会の将来像との関連性

- |                      |
|----------------------|
| (4) 省エネで快適な建物があたりまえに |
| (5) 3Rの取組が進んだ循環型社会   |

### ■公民館や地域イベントなどでの新聞バッグ作り

#### 〈温暖化防止プラスαの提案・ねらい〉

- お年寄りが指を動かして新聞バッグを作ることで認知症の予防に
- 町内会活動など地域コミュニティの活性化に

#### 〈活動内容〉

- ・老人クラブ、町内会などの主催講座などで、新聞バッグ作り教室を行いレジ袋削減、地球温暖化について考える。
- ・地域イベントなど屋外でも10分程度でできる簡易な新聞バッグ作りも可能



新聞バッグ作りの様子



新聞バッグ完成例

関連性の高いSDGs



### ■地域イベントなどへのブース出展

#### 〈温暖化防止プラスαの提案・ねらい〉

- 熱中症やヒートショック予防などの周知
- 健康に配慮したエアコンなどの使い方の提案

#### 〈活動内容〉

- ・地域や季節に合わせたポスターなどの展示で効果的な周知を行う。
- ・発電体験を通じてエネルギーの大切さを実感し、地球温暖化や暮らし方について考える。



手回し発電釣りゲーム



啓発ポスター例



自転車発電

## 教育 × 地球温暖化防止

高知県が目指す低炭素社会の将来像との関連性

- |                             |
|-----------------------------|
| (2) 林業振興で地球温暖化対策が進んだ社会      |
| (3) 地球温暖化に対する意識の高い県民・企業     |
| (6) 気候変動に対応した安全・安心な暮らしやすい社会 |

### ■小学校での紙漉き体験・一貫張り教室など

#### 〈温暖化防止プラスαの提案・狙い〉

- 子どもの木工離れ、森林資源の活用不足の改善

#### 〈活動内容〉

- ・小学校の授業の一環としてケナフ(※2)を育て、自分で漉いた和紙で思い出に残る卒業証書を作る。
- ・紙漉きや一貫張りを通じて、身近な自然を活かす持続可能な暮らしの知恵、技術を知り、現代の生活に取り入れる楽しさを体験する。



一貫張りを作る様子



子どもたちがケナフを育てて自分で漉いた卒業証書

関連性の高いSDGs



### ■高知県地球温暖化防止県民会議県民部会

#### 「ですかでゴー」を活用した公共交通利用体験

#### 〈温暖化防止プラスαの提案・狙い〉

- 子どもたちがバスや電車で親しみを持ち、公共交通の利用促進につなげる
- 子どもたちに対しての交通安全や、公共交通利用マナーの指導

#### 〈事業内容〉

- ・校外学習などに「ICカードですか」を貸出し、小学生に無料で公共交通の利用を体験してもらう。

朝倉小の皆さんから寄せられた声と瀬江東小の皆さんの様子です

「ですかでゴー」のためきらしていたいだきみなさんへ  
ぼくたちのためにきらしていただきありがとうございました。  
ぼくも、ちぎゅうのためにできることはしたいとおもいます。

このたびは、ですかを利用していただきありがとうございました。  
2年生の社会見学活動で使わせていただきました。  
電車に乗ったことのない児童もあり、おかげで利用の仕方覚え、  
これからも利用してみたいという声もありました。また、この機会に  
環境問題についても2年生なりに考えることができました。

瀬江東の学習発表と  
伝統野菜の販売



高知市立瀬江東小学校の皆さん

## 食 × 地球温暖化防止

高知県が目指す低炭素社会の将来像との関連性

(3) 地球温暖化に対する意識の高い県民・企業
(5) 3Rの取組が進んだ循環型社会
(6) 気候変動に対応した安全・安心な暮らしやすい社会

関連性の高いSDGs



### ■ヘルスメイト（食生活改善推進員）と連携した「食」からできる地球温暖化防止

#### ≪温暖化防止プラスαの提案・ねらい≫

- 食生活改善活動を通じた健康と福祉の増進
- 食育、災害時に対応できる食事づくりの提案

#### ≪活動内容≫

- ・小学校での出前授業、公民館などでのセミナーで、フードロスやフードマイレージを入口とした地球温暖化防止の啓発と、環境に配慮した食生活の提案を行う。



出前授業・セミナーの様子



ポリ袋炊飯



空き缶ごはん

## 地域の美化 × 地球温暖化防止

高知県が目指す低炭素社会の将来像との関連性

(3) 地球温暖化に対する意識の高い県民・企業
(5) 3Rの取組が進んだ循環型社会
(6) 気候変動に対応した安全・安心な暮らしやすい社会

### ■地域の一齐清掃の機会を使った交流と環境学習

#### ≪温暖化防止プラスαの提案・狙い≫

- 地域コミュニティの活性化
- お年寄りから子どもまで三世代の交流
- 地域の美化、子どもたちが安心して暮らせるまちづくり

#### ≪活動内容≫

- ・地域の一齐清掃を三世代交流の機会と捉え、清掃活動後、公民館で餅つきや環境学習を実施
- ・清掃活動を通じての環境意識の向上と同時に地域コミュニティの活性化につなげる。



手回し発電釣りゲームの様子



餅つきを通じた三世代交流の様子

## 防災 × 地球温暖化防止

高知県が目指す低炭素社会の将来像との関連性

(1) 再生可能エネルギーが普及した地域の暮らし・産業
(2) 林業振興で地球温暖化対策が進んだ社会
(4) 省エネで快適な建物があたりまえに
(6) 気候変動に対応した安全・安心な暮らしやすい社会

関連性の高いSDGs



### ■災害に強い家づくりの提案

#### ≪温暖化防止プラスαの提案・ねらい≫

- いざという時の備えに（災害時にも役立つ再生可能エネルギーの活用）

#### ≪活動内容≫

- ・「こうちエコハウス」を活用した再生可能エネルギー導入と県産材利用の提案
- ・蓄えた電気で一般家庭4日分相当の電力をまかなえる電気自動車の展示



高知県土木部住宅課 HP より



こうちエコハウス  
(高知県 商工労働部  
産業創造課 HP より)



イベントでの  
電気自動車展示

関連性の高いSDGs



### ■社会的関心の高い環境問題を取り上げたセミナーや活動イベント

#### ≪温暖化防止プラスαの提案・狙い≫

- 海洋ゴミ問題の啓発、マイクロプラスチックの削減
- 地域コミュニティの活性化

#### ≪事業内容≫

- ・海洋ゴミ、マイクロプラスチックを入口とした温暖化防止セミナーの実施
- ・海岸清掃、調査活動の紹介や始め方の相談対応



公民館での  
セミナーの様子



ビーチクリーンアップ(海岸漂着ごみ調査) 講習会の様子

# 地域の低炭素化 × 活性化の先進事例

ここに記載した事例は、環境省が主催する会議などで紹介された中国四国内の先進的な取組を紹介しています。各事例の内容は事例発表していただいた担当者さんの声なども参考に要約していますので、詳しくは各自治体等のHPを参照ください。(取組ごとにアドレスを記載しています) [令和元年度 第1回高知県地球温暖化防止活動連絡調整会議 / 環境省中国四国地方環境事務所四国事務所 提供資料を基に作成]

## ■鳥取県米子市～自前の需給管理で地域内のエネルギー活用～

### ① どういう将来像を目指したの？

この取組は、鳥取県全体で「電気料金が年間約 1,000 億円も県外に流出している」という現状から、エネルギーの地産地消を通じて、地域経済循環構造の再生を目指した取組です。

### ② 実現のために誰が何をしたの？

平成 23 年度から、米子市が国の事業を活用し「スマートコミュニティやスマートグリッド」などに関する事業の可能性調査をスタートしました。この実証事業を経て、平成 28 年の電力小売全面自由化をきっかけに、米子市と地元企業 5 社からの出資による、地元の再生可能エネルギーを中心とした電力供給と電源熱源開発事業などを行う「ローカルエナジー(株)」を設立しました。

◇活用した国の事業

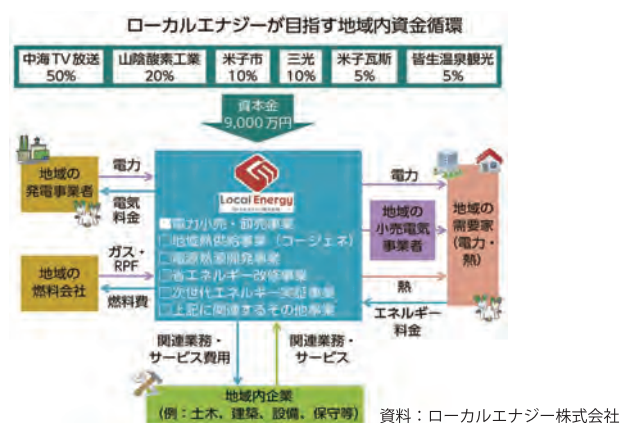
- ・ H23 年度 総務省「緑の分権改革」調査事業
- ・ H24 年度 総務省「ICT 街づくり推進事業」
- ・ H25、26 年 総務省「分散型エネルギーインフラプロジェクト」

### ③ 地域の低炭素化・活性化の効果は？

- ◇エネルギーの地産地消を行うことで、地域外への資金流出を抑制し、令和 3 年度には地域内で 16 億円の資金循環効果が期待されています。
- ◇需要管理業務も地域全体(ローカルエナジー(株))で行うことにより、新たな雇用創出にもつながっています(直接雇用 6 名、間接雇用 14 名)
- ◇再生可能エネルギーによる地産電源の割合は 69.3% (2016 年実績)で、二酸化炭素排出削減につながっています。

### ④ 現状とこれから

現在、米子クリーンセンターの廃棄物を利用したバイオマス発電や、ソフトバンク鳥取米子ソーラーパークの太陽光発電など、地域内の再生可能エネルギー(約 47,000kw)で、地域内のほとんどの電力を賅っています。また、ローカルエナジー(株)では、社会科見学を受け入れや環境講演会の実施など、地域での環境学習も行っています。今後は集まった地域内の電力(スマートメーターの)データを活用し、まちづくりにも活かすことを考えています。



◀この事例に関するHPアドレス▶

- ローカルエナジー(株) [www.lenec.co.jp](http://www.lenec.co.jp)
- 環境省: 区域施策編に関する取組事例「よごエネルギー地産地消・資金循環構築事業」 [https://www.env.go.jp/policy/local\\_keikaku/training2018/siryou/tyugokusukoku-4.pdf](https://www.env.go.jp/policy/local_keikaku/training2018/siryou/tyugokusukoku-4.pdf)
- 米子市 (H29 年 10 月): 地方創生の取組事例 <https://www.city.yonago.lg.jp/secure/28137/torikumijirei.pdf>

## ■岡山県西粟倉村～「百年の森林(もり)」による地域づくり～

### ① どういう将来像を目指したの？

「平成の大合併」がすすむ中で、村単独での存続を決めた西粟倉村。自立した村づくりを選んだことを機に、子や孫のためにと約 50 年前に木を植えた人々の想いを受け継いで、あと 50 年管理を続け、「100 年の森林に囲まれた上質な田舎づくり」を目指した『100 年の森林(もり)構想』を立ち上げました。この構想の下、適切な森林管理と林業の 6 次産業化を通じて、低炭素・省資源・自然共生を同時に実現しつつ、雇用の創出にもつなげることを目指した事業に取り組んでいます。

### ② 実現のために誰が何をしたの？

平成 16 年から 3 年間、総務省の「地域再生マネージャー事業」を活用して地域活性化策を模索していく中で、平成 19 年に主に 1 ターンの受け入れを目指した雇用対策協議会が設立されました。さらに平成 21 年には、十分な手入れが行われていなかった森林を再生し、産業や雇用を生み出していくために、西粟倉村、森林所有者(村民)、森林組合など村全体でチームを組んで「百年の森林(もり)事業」が始まりました。

◀この事例に関するHPアドレス▶

- 西粟倉村役場 <http://www.vill.nishiwakura.okayama.jp/wp/>
- 西粟倉村: 再生可能エネルギー事業への取り組み [http://www.econ.kyoto-u.ac.jp/renewable\\_energy/ider-project.jp/stage2/feature/00000149/report06.pdf](http://www.econ.kyoto-u.ac.jp/renewable_energy/ider-project.jp/stage2/feature/00000149/report06.pdf)
- (株)トビムシ: 岡山県西粟倉村百年の森林構想 <http://shukusho.org/data/17-3.pdf>

### ③ 地域の低炭素化・活性化の効果は？

- ◇村内温泉3施設の灯油ボイラーを薪ボイラーへ更新
- ・未利用材活用: 1,200t/年
- ・灯油消費量削減: ドラム缶 1,000 本/年
- ・雇用創出: 4 人・地域内留保: 13,000 千円/年
- ◇木質チップボイラーによる熱供給
- ・未利用材の利用拡大: 500 t/年
- ・CO2 排出削減量: 168.5 t-co2/年
- ◇H21年以降 1 ターン約 50 名、新規雇用 60 名以上

### ④ 現状とこれから

これまでの取組で、「(株)木の里工房木薫」、「木工ようび」、「村楽エナジー(株)」など、様々なローカルベンチャーが誕生しました。現在、地域熱供給と自立発電による福祉施設機能強化として、エネルギーセンター(木質バイオマスボイラー)より熱導管を敷設し、公共施設などに熱供給(暖房・給湯)する『西粟倉村熱供給システム』を整備しています。(R2 年 2 月現在) 今後は、さらにバイオマスを活用し、雇用と経済の成長を図ると共に CO2 の排出削減率 2050 年 40% を目標として地域の活性化を進め、エネルギー自給率 100% を目指しています。





## ■山口県～食品廃棄物を飼料化して鶏卵を生産～

### ① どういう将来像を目指したの？

年間 19 万トン発生している食品廃棄物の削減・有効利用のシステム構築を目指した取組です。食品廃棄物の飼料化による食品リサイクル率の向上や、環境教育、農畜産物のブランド化、地産地消などといった、地域での複合的な価値を作りだそうとしています。

### ② 実現のために誰が何をしたの？

平成 25 年度に国の事業を活用し、山口県内に複数店舗展開しているスーパーマーケット 3 社及びリサイクル事業者、農畜産物流事業者、養鶏農家などが主体となって、食品小売業から食品廃棄物を一体的に収集運搬して飼料化し、それらを近郊の養鶏場で利用して得られた卵を小売店に還元する実証事業「山口県下における食品廃棄物の飼料化等による地域循環圏形成モデル事業」をスタートしました。

◇活用した国の事業

平成 25 年度 環境省「地域循環圏形成モデル事業」

### ③ 地域の低炭素化・活性化の効果は？

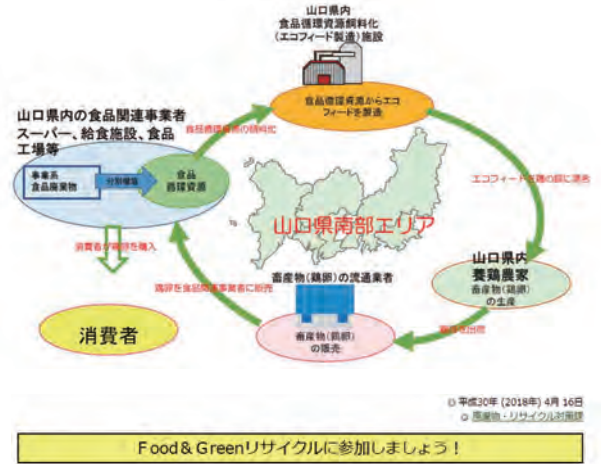
企業と自治体が協働で新たな再資源化技術を確立することにより、自治体のごみ処理負担軽減・再生物の販売による収入増、安価な原料調達、環境負荷低減につながっています。また、学校、レストラン、食品工場等から排出される食品残さを、家畜用飼料に再生品化し、生産した飼料を県内・県外の畜産農家に販売する企業も生まれました。

### ④ 現状とこれから

現在、山口県では県内全体で食品リサイクルを推進する、有機性廃棄物リサイクル市場形成事業「Food&Green リサイクル」を展開し、食品残さのリサイクルが広がっています。また地域イベント等で堆肥の配布や、食品残さ由来の堆肥を使ってできた農作物の試食会を行うなどの取組も行っており、今後も地元産堆肥ブランドの浸透を図りながら、地産地消の循環システムの形成を目指しています。

◀この事例に関する HP アドレス▶

- 山口県下における食品廃棄物の飼料化等による地域循環圏形成モデル事業 [www.env.go.jp/recycle/circul/area\\_cases/howto/attach/cases\\_mat3-1.pdf](http://www.env.go.jp/recycle/circul/area_cases/howto/attach/cases_mat3-1.pdf)
- 山口県：「Food & Green リサイクル」 <https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a15700/24shokuhin/nama01-fgr.html>
- 環境省：地域循環共生圏ポータルサイト <https://www.env.go.jp/policy/chiikijunkan/>



Food & Green リサイクルに参加しましょう！

県では、事業所から排出された生ごみを「堆肥化」又は「飼料化」によりリサイクルし、生産農家や養鶏農家に供給する取組を行っています。



資料：山口県

## 高知県の地球温暖化防止活動推進員（推進員）

県民の皆さんに地球温暖化の現状やその対策に関する正しい知識を広めるとともに、身近なところから温暖化防止活動に取り組めるようにアドバイスや活動のお手伝いをする方々です。高知県では、2020 年 1 月現在、知事の委嘱を受けた 46 名の地球温暖化防止活動推進員が、出前授業やセミナーの講義をしたり、イベントへの出展など幅広く活動しています。また、推進員の多くは温暖化防止活動以外にも地域の担い手として様々な活動を行っています。

### <推進員その他の活動分野>

防災士／ゴミ・廃棄物減量推進員／婦人防災クラブ／民生員／交通指導員／ヘルスマイト（食生活改善推進員）／自然観察指導員／森林ボランティア／観光ガイドボランティア／省エネマイスター／再生可能エネルギーの推進／しまんと新聞ばっぐインストラクター／教員／看護師・・・など

◇このパンフレットで紹介した【県内の取組事例】を推進員と連携して実践したい、推進員のスキルや知識を活用したいなど、当センターまでお気軽にご相談下さい。



# 家庭の省エネアンケート実施結果から見た効果的な省エネ行動

平成 30 年度に全国の地域地球温暖化防止活動推進センターが行った「家庭の省エネアンケート」の集計結果をもとに、高知県内で取り組みやすい家庭の省エネ、CO2 削減効果の高い省エネ行動について考えてみました。地域での普及・啓発にお役立てください。

家電など	省エネ行動	取組やすさ	CO2 削減効果
冷蔵庫	設定温度を強から中に変更する	○	○
	物を詰め込みすぎないようにする	○	○
照明器具	白熱電球を LED 電球に取り替える	◎	○
テレビ	画面は明るすぎないように調節する	○	○
エアコン	夏の冷房時の室温は 28℃、冬の暖房時の室温は 20℃を目安にする	○	○
	フィルターを月に 1 回、2 回清掃する	◎	○
風呂・給湯器	間隔をあけずに入浴する	○	◎
	シャワー（温水）は流したままにしない	○	○
電気ポット	長時間使用しない時は電源プラグを抜く	○	○
電気カーペット	設定温度は低めにする	○	◎
石油ファンヒーター	室温は 20℃を目安にする	○	△
	着るものなどで工夫して使用時間を減らす	○	△
ガスファンヒーター	室温は 20℃を目安にする	△	△
	寝る前や出掛けのときは早めに OFF にする	△	△
自動車	発進時のアクセルはゆっくり踏み込む	◎	◎
	走行中はできるだけ速度を一定に保つ	○	○
	減速時は早めのアクセルオフ	○	○

## <分析結果について>

- ✓エアコンフィルター清掃と LED 電球への取り替えは、省エネ行動のきっかけにできる。
- ✓「間隔をあけずに入浴する」は効果が高い。
- ✓高知県は車社会であるため、エコドライブの推進が効果的。

## <啓発の時のポイント>

- ✓エアコンフィルターの自動清掃機能を正しく伝える。
- ✓LED 電球への取り替え、エアコンフィルター清掃は行動変容につながる可能性が高い。
- ✓エコドライブの提案時に安全運転・事故率の低下などを伝えることで、行動変容につながる可能性が高い。

このアンケートの調査項目の省エネ効果、節約金額などを記載したリーフレット「簡単★くらしの省エネチェック」もご活用ください。（数に限りがありますが提供いたします。）



[高知県地球温暖化防止活動推進センター調べ]  
アンケート集計の詳細については当センターまでお問合せください。

## 高知県地球温暖化防止活動推進センターへご相談ください

### 《センター、推進員との協働・連携》

#### ■地域コミュニティを活用したセミナーなどの実施

- ・集落活動センター、公民館などでのセミナー開催など

#### ■産業祭などのイベントへの環境ブース出展支援

- ・当日業務、パネル・資料等の貸出、テーマ設定の相談など

### 《国の補助事業の活用》

地方自治体を対象とした環境省の補助事業「地方公共団体と連携した CO2 排出削減促進事業」や「地域循環共生圏」に関する事業の活用法などご相談ください。

## SDGs（持続可能な開発目標）とは

SDGsとは、2015年国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に盛り込まれ、持続可能でよりよい世界を目指す17の目標から構成される国際目標です。

この17の目標には、地球温暖化による気候変動や、それへの適応に関連する目標が多く含まれると共に、相互に密接に関連しています。

国内では、2019年12月にSDGs実施指針が改訂され、その中でも2ページで紹介した「日本発の脱炭素化・SDGs構想」とも言われている「地域循環共生圏」は、ローカルSDGsと位置づけられています。

[参考：令和元年度版 環境白書・循環型社会白書・生物多様性白書]



[参照先：国際連合公報センター <https://www.unic.or.jp/>]

## 高知県地球温暖化防止活動推進センターとは

「高知県地球温暖化防止活動推進センター」は、平成18年4月に特定非営利活動法人環境の杜こうちが指定を受け、運営を行っています。都道府県などの地球温暖化防止活動推進センターは「地球温暖化対策の推進に関する法律」によって、各都道府県知事（市長）の指定により設置することが規定されており、地球温暖化防止に関する「啓発・広報活動」「活動支援」「照会・相談活動」「調査・研究活動」「情報提供活動」などを行っています。

### 《地域を豊かにする地球温暖化防止》

産業革命以降の社会の発展は主に便利さを求める「生活の向上」を目的に、「化石燃料に依存」してきました。その結果として特にフロンガスや、石油由来のCO<sub>2</sub>の削減が世界規模の課題となり、日本では省エネを中心にこれに取り組んできましたが、地球温暖化防止は「不便やガマンを強いるもの」「産業経済の成長と相反するもの」といった否定的なイメージを与えることにもなっていました。

しかし本来、低炭素社会をめざす取組とは、単にエネルギーの消費を抑制し、暮らしを窮屈にするものではなく、化石燃料への過度な依存から脱却し、地域に眠っている資源を活かした循環型社会へ切り替えることによって、持続可能な地域をつくることではないでしょうか。高知県地球温暖化防止活動推進センター、高知県地球温暖化防止活動推進員と一緒に地域の課題解決や、より快適で安心・安全な暮らしにつながる温暖化対策に取り組んでみませんか。

Kochi Center for Climate Change Actions  
高知県地球温暖化防止活動推進センター

～地球温暖化防止活動で地域を豊かにする～  
高知県地球温暖化防止活動推進センターは、  
市町村の地球温暖化防止活動をサポートします。

①「地球温暖化」を知ってもらうために

- 温暖化に関するパネルや、パンフレットなどの作成・配布を行っています。
- イベント出展や、企画のサポートを行っています。

②地球温暖化防止活動のお手伝いをするために

- 温暖化や気候変動に関する最新情報を集めています。
- 県内外における温暖化防止の取組事例を集めています。
- 調査データなどを提供しています。

③地球温暖化防止活動を始めてもらうために

- 地域や学校、企業などで行う勉強会などへ講師を派遣しています。
- パネルや省エネグッズ、DVDなどの貸出をしています。
- 地球温暖化防止に関するイベントや講座などの情報を提供しています。

このパンフレットに関する  
お問い合わせ先

高知県地球温暖化防止活動推進センター

(運営：特定非営利活動法人環境の杜こうち)

〒780-0935

高知市旭町三丁目 115 番地

こうち男女共同参画センター「ソーレ」3階

TEL：088-822-5554

FAX：088-802-2205

E-MAIL：kccca@npo-kankyonomori.com

URL：http://npo-kankyonomori.com/ondanka/

特定非営利活動法人環境の杜こうち とは

環境活動・環境学習の支援活動、地球温暖化防止活動の支援、環境に関する情報の発信、環境施策の研究・提案などを行うことにより、循環型社会の形成に寄与することを目的に活動しています。

